

大腸内視鏡検査とは？

■ 当院の内視鏡検査の特徴

- くるしくない内視鏡検査を実施しています！（検査がつかないように鎮静剤を使用しています。）
- 小さなポリープの切除は日帰りで可能です！
- 初回は血液さらさらのお薬は中止せず安全に検査ができます！

皆さまは大腸内視鏡という検査をどのように考えているのでしょうか？

検査はつらそうだし、大変そうだからあんまりやりたくない…と考えている人がほとんどだと思います。

近年大腸がんによる死亡率は男性女性共に増えてきている状態です。

症状はないけど…？

皆さまもがんの早期発見、早期治療の重要性は何となくご理解されていることと思いますが、大腸ポリープや早期がんは症状に現れることがまずありません。

症状が出現した時点で大腸がんが見つかった時には、がんが進行した状態で見つかることとなります。したがって、早期の段階で発見するには「大腸内視鏡検査をやってみなければわからない」というのが実情になります。

くるしくない内視鏡とは？

なるべく検査を楽にやりたいと考えるのが普通ですが、現在の状況ではポリープの切除による組織の検査を含め、正確でかつ見逃しの少ない検査となると、大腸内視鏡検査しかありません。

大腸内視鏡検査はつらいと思っている方が多いと思います。当院ではご希望により鎮静剤や鎮痛剤を使った苦痛の少ない内視鏡検査を実施しています。一人ひとりにあった量を調整しモニターで管理した状態で行います。熟練した内視鏡医が丁寧な内視鏡操作で行いますので、ほとんどの方が検査中のことをあまり覚えていないか、何となく記憶がある程度だとおっしゃいます。また女性の内視鏡検査医もおりますので希望がありましたら対応いたします。

ポリープを切除しても日帰りが可能？

また日帰りの大腸ポリープ切除を行う方針もあらたに導入いたしました。入院をせずポリープ切除を行っている施設はまだ埼玉県では少なく、治療を受けられる方の負担を大きく軽減することができると考えております。血液さらさらのお薬を飲んでいてもむやみにお薬を止めずに内視鏡検査を行います。

下記の項目に一つでも該当され検査をしていない方は、胃腸外来へ受診されることをお勧めします。

■ 大腸内視鏡検査を受けよう！チェック項目

- | | |
|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 便通の異常（便秘、下痢） | <input type="checkbox"/> 体重が急に減った |
| <input type="checkbox"/> 腹痛、膨満感 | <input type="checkbox"/> 検診の便潜血検査で異常を指摘された |
| <input type="checkbox"/> 糖尿病の方 | <input type="checkbox"/> がんになった家族がいる |
| <input type="checkbox"/> 貧血を指摘されている | <input type="checkbox"/> 大腸がん、大腸ポリープを治療したことがある |

項目に該当される方で内視鏡検査を受けてみたい方、その他胃腸系の症状がある方はご予約を承っております。ご予約は専用ダイヤルで承ります。【予約受付時間 月～金 / 9:00～17:00、土 / 9:00～13:00】

☎ 外来予約専用ダイヤル 048-928-3112